

西村恵美

にし むら え み



県政に挑む！既得権益と戦う！

神奈川県議会は神奈川県内の市区町村の議会に比べ女性の割合が5ポイントも低い18.3%となっています。お隣東京は31%。県の決め事に女性の視点は必須ですが、2割に満たない現状では予算確保も、事業実行もなかなか前に進みません。だからこそ、県政に女子力を。



県政に女子力！

神奈川を前へ！3つの政策

ビジネスの最前線でトップランナーとして走り、4人の子どもを働きながら育ててきた私だからこそできる改革があります。

県政にチャレンジ 1

スーパーシティへ前進！

昨年、全国に先駆けて大阪府・大阪市と、つくば市がスーパーシティ第一号として指定されました。神奈川県は構想の熟度が不足として選にもれませんでした。しかし政令指定都市を3つも抱える神奈川、自治体横断で連携を強化し、行政を前にすすめるスーパーシティ構想を実現しましょう！

スーパーシティで実現するもっとスマートな未来

- 都市交通の包括的なコントロールで不便と不満を減らす「スマートモビリティ」の実現
- 行政のDXを強化。県民の皆様の声を吸収し県政にもっと直結できるしくみづくり
- 保育園や幼稚園と連携してラストワンマイルの送迎を支援

県政にチャレンジ 2

世界で活躍する人材を育成できる教育へ

全国では高校生や大学生をはじめとする若者の海外留学が倍増しています。活躍の場を「世界」へと広げたい若者に対する支援強化が必要です。トップの京都は約3%に対し神奈川は1.6%。国際都市を標榜する神奈川からもっと世界人材を育成していきましょう。

チャレンジしたい若者を徹底サポート！

- 留学にかかる全費用を助成対象に。学費の半額をサポート
- 海外でのサテライト校を実現。県立高校の生徒を中長期で派遣
- 市と県が連携して充実の支援体制

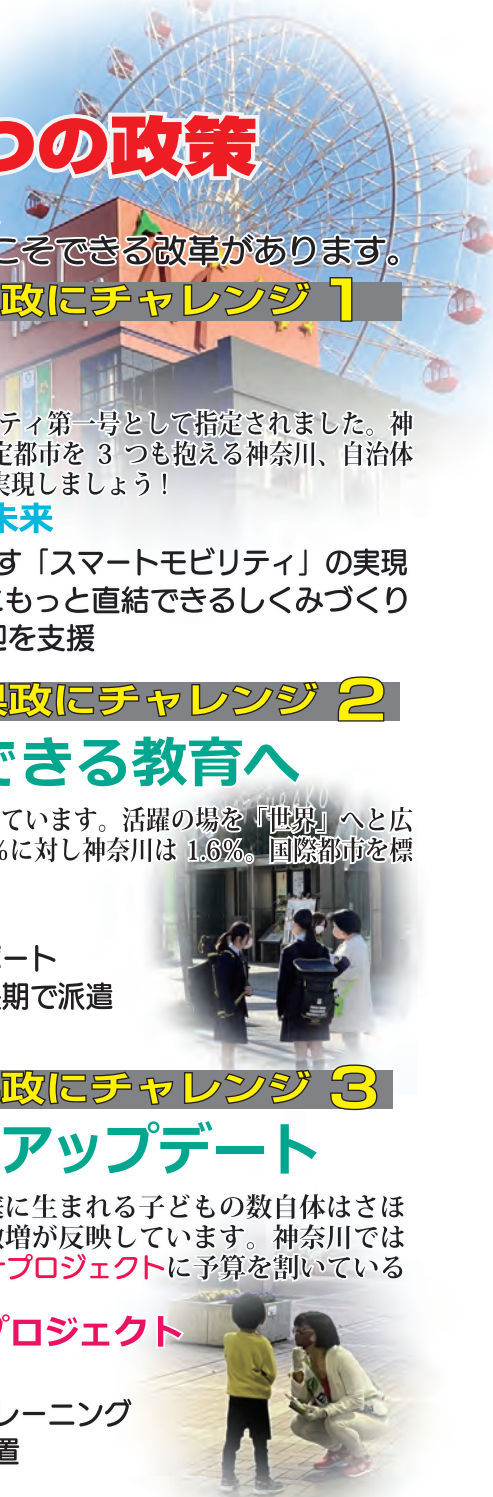
県政にチャレンジ 3

少子化は「少母化」。恋カナをアップデート

出生率の低迷は一向に改善の気配がありませんが、実は家庭に生まれる子どもの数自体はさほど減っていません。少子化の深刻化は、結婚しない方々の激増が反映しています。神奈川では50歳時点での男性の未婚率は3割で全国3位です。恋カナプロジェクトに予算を割いている神奈川ですが、実効性は今一つなのが現状です。

恋して結婚して子育てする、スイート神奈川プロジェクト

- 出会いを支援。AIを使ったマッチングの運営
- 自分磨きを支援。パーソナルカラーや印象づくりをトレーニング
- ひとりで悩まない子育てのために、子育てカフェを設置



県政には**女子力**が必要 だから私たちは**西村恵美**さんを 応援しています。



梅村みずほ 参議院議員 2児の母

政治に目覚めていない女性たちがたくさんいる日本で、女性が政治の方を向いて考えてくれたら、この国が変わる可能性が本当にあります。今求められるのは「喜怒哀楽を共にしてくれる政治家」ではないでしょうか。いじめ問題に関する記事を読んで「変えなくては」と立ち上げられる。当事者であるご遺族にお話を聞いて共に泣き、共に怒り、議会の質疑で訴える。悲しい事実を一つの糧にして、未来のために法律を変えていく。そして、悲しい事実がわずかに希望へ変わっていく。そうして共に歩み、共に未来を見る政治家。たくさんの方の苦勞を乗り越え、介護も育児もビジネスも必死に取り組んできた西村さんだからこそ、神奈川県政というステージで、心から寄り添える政治家になってくれると思います。



富永照子 ニッポンおかみさん会代表 浅草十和田女将

男女平等とは言っても、女の人には生きづらさみたいなものがいっぱいあります。でもその一方で頑丈な開かない扉をこじ開けるときに、しなやかに軽やかに愛嬌をまぶしながらヒョイと開けてしまえるのが女性の強みでもあります。小さな苦勞大きな苦勞、誰でも苦勞を抱えて生きている。その辛さをぎゅっと抱きしめて「辛抱」して、その先の未来につなげていくことができるのが西村さんです。政治の世界は男社会だから、私たちのような女性のことが本当にわかっているのか疑問に思うこともたくさんある。そこに切り込んで、扉をこじ開けて行ってほしいなど。応援しています。



岩淵美智子 元東洋大学助教授 元宮城県環境生活部次長 現各種団体役員 政治学者

私は西村さんの故郷でもある宮城県庁に奉職し、県と仙台市（政令市）で二重行政がいくつもあると感じました。神奈川県は3つも政令市を抱え、ここで二重行政の無駄に切り込むことには大きな意味があります。皆さんの一票を是非生かしてほしいと心から願います。自ら多くの苦難を乗り越えながらいつも明るい彼女。人の痛みを知る彼女の覚悟と使命感は本物であり、真に政治の支援を必要とする人達に対して実に温かいものがあります。私は10代から「世の中から不条理を無くしたい」という強い思いをもっていますが、だからこそ、彼女なら神奈川にはびこる不条理と戦ってくれる、と期待しています。

Profile

- 【生誕】 1963年1月 宮城県松島町生まれ
4人の子どもは全員横浜生まれ
- 【学歴】 東京女子大学文理学部卒
東京大学新聞研究所(現大学院情報学環)修了
中央大学専門職大学院(MBA)修了
- 【経歴】 株式会社リクルートでビジネスキャリアをスタート。以後ドクターシーラボ、QVCジャパン等を経て、現在日産自動車株式会社市場情報部アナリスト。マーケティングのスペシャリスト
- 【趣味】 子育て。動画鑑賞。サッカー観戦(マリノス大好き!)

ウェブページ



Twitter



FaceBook



メールする



事務所所在地 〒224-0032 神奈川県都筑区茅ヶ崎中央 21-8 プレジール 403

Tel: 080-7245-5523 Twitter: @happymania28jp

Mail: info@nishimuraemi.com

頒布責任者: 西村恵太郎 住所: 横浜市都筑区半久保西 1-11-4 印刷所: 株式会社プリントバック 京都府向日市森本町野田 3-1

